

京都大学フィールド科学教育研究センターと NPO 法人エコロジー・カフェとの
生物多様性保全のための市民参加型教育研究に関する協定書

京都大学フィールド科学教育研究センター（以下「フィールド研」という。）と NPO 法人エコロジー・カフェ（以下「エコロジー・カフェ」という。）は、エコロジー・カフェ会員やその他市民を対象としたフィールド活動を協力して推進するために、ここにフィールド研とエコロジー・カフェとの生物多様性保全のための市民参加型教育研究に関する協定書を作成する。

1. フィールド研は、関西地域を中心にエコロジー・カフェが行っている固有種・絶滅危惧種の保護活動等に協力し、森林域、里域、海域の生態系を保全するための活動方法を共に研究するためにコラボレートすることとする。
2. フィールド研は、エコロジー・カフェとのコラボレーションから得られたコンテンツに知見を加え、整理、分析等を行い対外的に紹介することに賛同することとする。
3. フィールド研は、エコロジー・カフェの活動理念及び活動方針の理解と普及のための具体的な情報提供に協力することとする。
4. エコロジー・カフェは、フィールド研が持つ森林域・里域・海域の市民開放型講座を共同で企画開発し、その実施に取り組む。
5. 各事項の実施に向けた具体化については、フィールド研とエコロジー・カフェとの間で個別に協議を行い、必要な場合は新たに合意文書を作成する。
6. 上記以外にも提案事項があった場合には双方は誠意をもって検討する。
7. この協定書は双方の調印の日から発効するものとし、1年間有効とする。以降は1年ごとに自動的に更新するものとする。この協定書を解消しようとする場合は、更新の1ヶ月前までに、相手方に書面をもって通知することにより、有効期限の終了を待ってこの協定書を終了させることができる。

2005年7月19日

京都大学フィールド科学教育研究センター長 NPO 法人エコロジー・カフェ理事長

山科 誠

田中 克

代理

理事 兼 関西事務所長

羽正人